



市民意向調査 結果と市政への反映

市民意向調査とは

真岡市では、「JUMP UPもおか」だれもが「わくわく」する街づくりの実現に向けて、さまざまな施策を実施しています。

市民意向調査は、施策の成果指標として、市民の皆さんの意向や満足度を把握するため、毎年実施しているものです。質問は80項目で、まちづくり、生活環境、公共交通、地域づくり、地域活動、福祉、医療、子育て支援など、幅広い分野にわたっています。

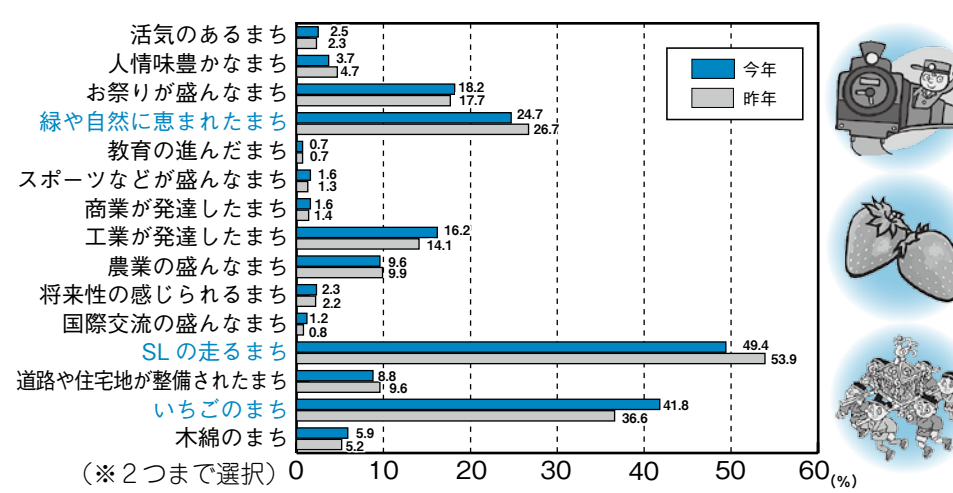
平成29年度市民意向調査の結果がまとまりましたので、その結果の一部と、結果に関連した市の事業をご紹介します。

調査の概要

- 【地域】 真岡市全域
- 【対象】 満18歳以上の市民 3千人（無作為抽出）
- 【時期】 平成29年4月～5月
- 【方法】 郵送調査
- 【回答者数】 1,256人
- 【回収率】 41.9%

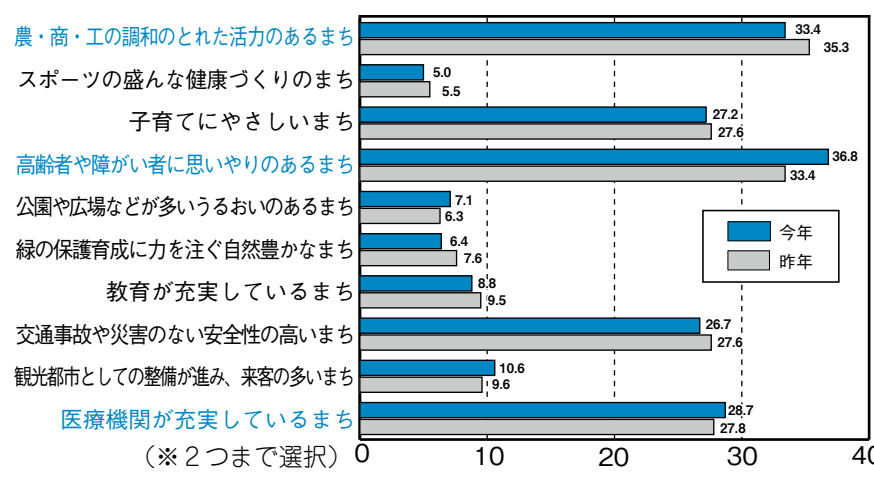
真岡市のイメージ

真岡市にどのようなイメージを持っているかという質問では、昨年と同様、「S」の走るまちが最も高くなっており、「いちごのまち」「緑や自然に恵まれたまち」「お祭りが盛んなまち」と続いています。



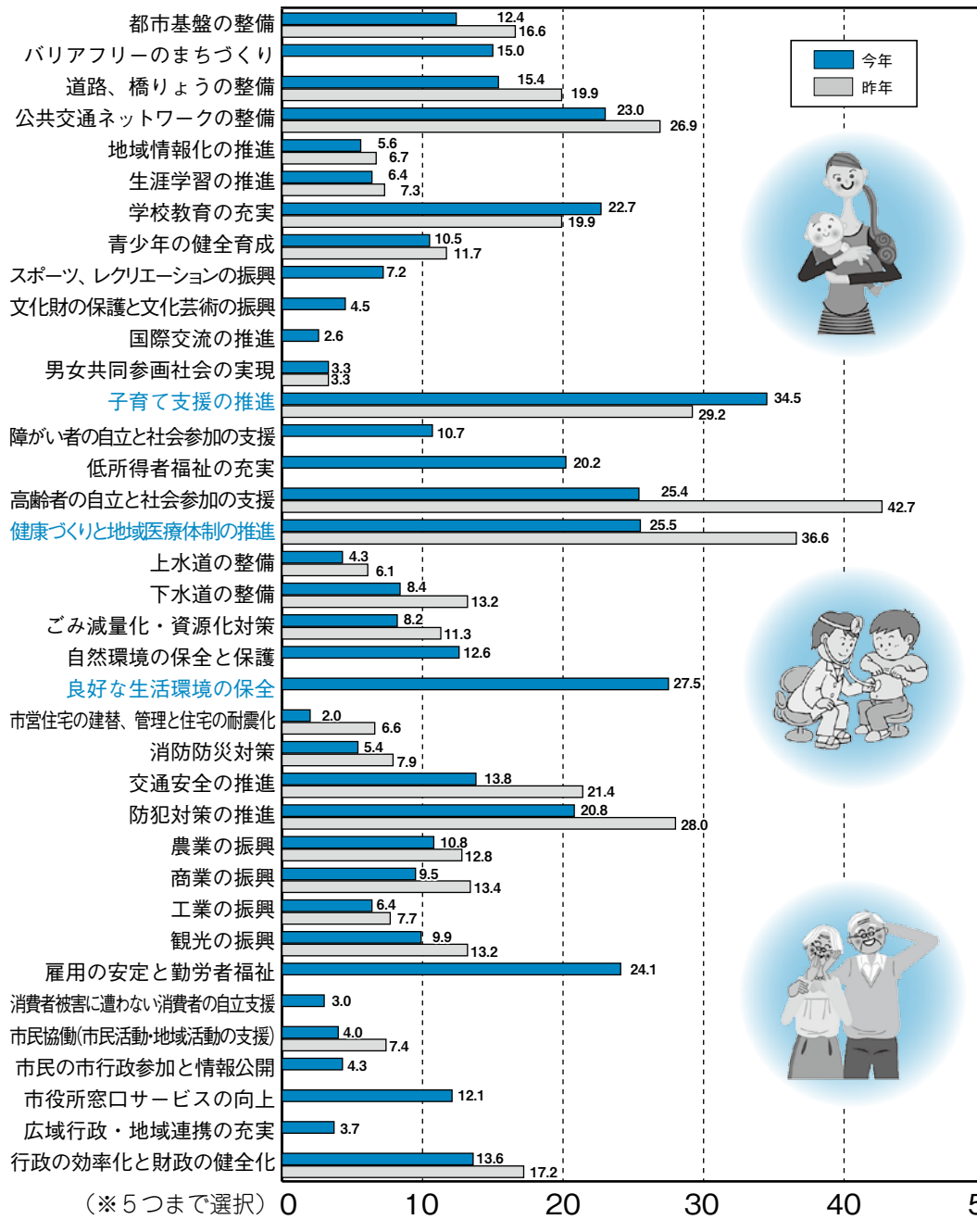
市が「どのようなまち」になったら良いか

真岡市が「どのようなまち」になったら良いかという質問では、「高齢者や障がい者に思いやりのあるまち」が最も高くなっており、「農・商・工の調和のとれた活力のあるまち」「医療機関が充実しているまち」と続いています。



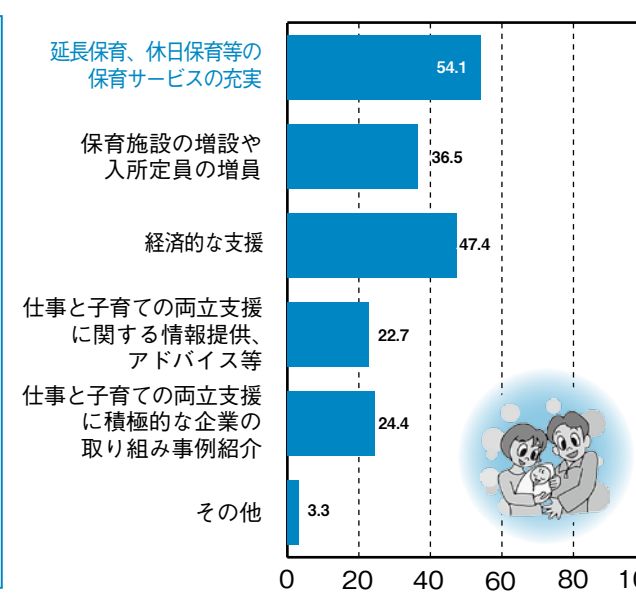
今後のまちづくりで、力を入れてほしい施策

今後のまちづくりで、力を入れて取り組んでほしい施策についての質問では、「子育て支援」の推進、「良好な生活環境の保全」、「健康づくりと地域医療体制の推進」が上位に挙げられており、関心の高さが表れています。次いで、「高齢者の自立と社会参加の支援」、「雇用の安定と勤労者福祉」となっています。



仕事と子育ての両立のため、力を入れてほしい支援

仕事と子育てを両立するために、どのような支援があれば効果的だと思うかという質問では、「延長保育、休日保育等の保育サービスの充実」が54.1%で、最も高い結果となりました。



この調査は、次年度も実施する予定です。この調査結果については、真岡市ホームページで閲覧できます。

市民意向調査に関する問い合わせ
企画課企画調整係
FAX 83・5896